

銃声轟くアフガニスタンから逃れてきた少年
ささやかなカフェを営む年老いた夫婦
砂漠の町デルバランで愛を求める人々はめぐりあう



少年と砂漠のカフェ

دلبران

もう大丈夫
ひとりじゃないから



アボルファズル・ジャリリ監督『ぼくは歩いてゆく』『キシユ島の物語』最新作 *Delbaran*

2001年ナント三大陸映画祭 グランプリ ロカルノ国際映画祭 審査員特別賞、国際シネクラブ連盟賞、ヤング審査員賞 東京フィルメックス 審査員特別賞
監督・脚本・編集：アボルファズル・ジャリリ 撮影：モハマト・アハマディ プロデューサー：アボルファズル・ジャリリ 市山尚三 エグゼクティブ・プロデューサー：森島行
出演：キャン・アリサテ ラハマトラー・エブラヒミ 2001年 イラン⇒日本 35mm カラー 1:1.66 96分
製作：バンダイビジュアル フィルム・エ・アヴァル/オフィス北野 企画・制作：ティー・マーク 配給：ビターズ・エンド <http://www.bitters.co.jp/>



砂漠の真ん中にある小さな町デルバラン——

その昔、愛する人のため家を捨ててきた恋人たちは、この町へとやってきて身を隠した。
 そんな恋人たちが会う場所として、デルバラン・カフェはこの土地に建てられた。
 しかし今では、カフェを訪れるのは、密輸商人、違法労働者、麻薬密売人たちである。
 このカフェへ、キャンインという名の少年がやってくる。

雄大な砂漠の町で生まれる美しい人間愛

●アフガニスタンとの国境に近いイランの小さな町デルバラン。砂漠を通る道路沿いに、年老いたハンとハレーの夫婦が営むカフェがぼつんと立っている。アフガン人の少年キャンインは、戦禍の故郷からこのカフェへと逃れてきた。老夫婦のもとで、キャンインは草むしりや水汲み、買い出しや給仕の仕事と一生懸命働く。普通の子供には辛いことも、祖国での苦難を経験している彼にとっては何の苦勞もない。そんなキャンインをハンとハレーも息子のように可愛がる。彼は今まで味わったことのない愛情を感じるのであった。しかしある日、警官がカフェにあらわれキャンインを不法入国者として逮捕してしまう…。

●監督は、ドキュドドラマと称される独自の映像表現によって、国際的に高い評価を受けている映画作家アボルファズル・ジャリリ。家族と離れ見知らぬ土地へやってきた少年と孤独な老夫婦との心の交流を、ユーモアを交え暖かい眼差しをもって描きだしてゆく。そして、今なお政治的混乱に揺さぶられるアフガニスタンの状況をも浮かび上がらせる。決して寂しさや哀しみを表に見せることなく、懸命に生きるキャンイン。そんな彼の健気にもたくましい姿は、観るものすべての心を震わせることだろう。



運命の出会い——真実の物語の誕生

●実際にアフガン難民である少年キャンインとジャリリ監督が出会ったことから、この運命の物語は誕生した。2001年9月11日、ニューヨークを襲った同時多発テロとそれに引き続くアフガニスタンへの米軍の爆撃。この痛ましい事件が起きる少し前、キャンインは故郷に残っている家族に会うため、アフガニスタンへと戻っていった。しかしその後の彼の消息はつかめていない。しかし、ジャリリ監督は必ずもう一度キャンインに会えると信じている。

●イランにおけるアフガン難民の数は150万人とも200万人とも言われている。アフガニスタンだけでなく世界中の戦争や紛争がなくなる限り、キャンインと同じ状況の子供たちがいなくなることはないだろう。「国や民族によって人々を分けることは意味がない。世界中の人間がひとつの民族として共生すれば、戦争や紛争はなくなる」と考えるジャリリは、本作『少年と砂漠のカフェ』を世界中の戦災孤児に捧げている。

まさに宝石のような映画だ!!——ジ・インディペンデント紙[英]

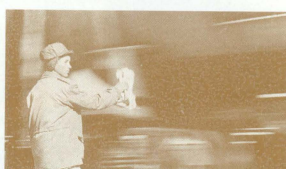
2001年ナント三大陸映画祭グランプリ ロカルノ国際映画祭審査員特別賞、国際シネクラブ連盟賞、ヤング審査員賞 東京フィルメックス審査員特別賞

少年と砂漠のカフェ

アボルファズル・ジャリリ監督最新作

2001年 | イラン=日本 | 35mm | カラー | 1:1.66 | 96分 | *Delbaran*
 製作 | バンダイビジュアル フィルム・エ・アヴァル / オフィス北野 企画・制作 | ティー・マーク
 配給 | ビターズ・エンド <http://www.bitters.co.jp/>

● <http://www.savechildren.or.jp/pfc/> ※映画『少年と砂漠のカフェ』は Peace of the Children に賛同しています。



少年はいま どうしているのだろう? 近日ロードショー!!

- アボルファズル・ジャリリ監督作品連続上映 *上映スケジュールは劇場にお問合せ下さい
- 「少年と砂漠のカフェ」(2001年/ナント三大陸映画祭グランプリ受賞)
- 「トゥルー・ストーリー」(1996年/ナント三大陸映画祭グランプリ受賞)
- 「スプリングer春へ」(1986年/ファジル国際映画祭審査員特別賞受賞)



3作品共通前売鑑賞券
 1400円 好評発売中!

劇場窓口、チケットぴあ、ローソンチケット、各主要プレイガイドにて発売中
 ◆劇場窓口にて前売鑑賞券をお買い上げの方にはポストカードをプレゼント(限定数)

梅田スカイビル(空中庭園) タワーイースト4F
梅田ガーデンシネマ
 06-6440-5977 www.cineplex.co.jp